

■ 部活動 ■



海洋生物部

柔道部

食品科学部

茶道部

硬式野球部

機関工作部

カヌー部

バドミントン部

フィッシング部

マリンダイビング部

■ 各種表彰・式典 ■



フィッシング技能
コンテスト2部門
日本一

土佐市
スポーツ賞・文化賞
優秀賞

全国水産・海洋高校
生徒研究発表全国大会
奨励賞

高知県地場産大賞
次世代賞

文教文化賞
文教協会賞

■ 寄宿舍

自宅が遠隔地にあるなど、自宅からの通学が困難な生徒のために学生寮があります。学年ごとの部屋割りなど工夫をこらし、明るく楽しい生活をしています。



くろしお寮



交通案内

- ①JR高知駅よりバス約55分
- ②JR朝倉駅よりバス約35分
- ③JR須崎駅よりバス約50分

- 体験入学：7月26日(土)
- 体験航海：11月13日(木)~14日(金)
- 海洋祭：11月9日(日)
- 魚河岸かいよう：12月20日(土)



学校紹介動画



HP

〒781-1163 高知県土佐市宇佐町福島1番地
TEL (088) 856-0202 FAX (088) 856-3078

■ <https://sites.google.com/g.kochinet.ed.jp/kaiyo> ■ E-mail: 320144@ken.pref.kochi.lg.jp

高知 海洋高校

検索



高知海洋高等学校

School Guide

令和6年度版

■ 体験航海



■ 水産海洋基礎実習

1年を通して、海・船・魚についての基礎的な実習を行います。



六分儀で位置決定



カッター

■ コース別実習

現場実習



国際航海



■ スキルアップ実習

インターンシップ



習熟航海



■ 専攻科1年次 乗船



レーダー観測

高知海洋高校で 夢実現!

未来マップ

2年目

3年目

専攻科

就職
船のスペシャリスト
として

進学
就職

海や魚の
スペシャリスト
として

■ 取得可能資格(専門系)

海技士、第二級海上特殊無線技士、食品技能検定、HACCP基本技能検定、一級小型船舶操縦士、潜水士、二級ボイラー技士、ダイビングCカード、危険物取扱者

1年目

■ 基礎学力向上のために

毎日放課ホームに普通教科の5分間ドリルを行っています。



■ 学校行事



- | | |
|------------------|-----------------|
| 4月 ■ 入学式・始業式 | 7月 ■ 地域清掃活動 |
| ■ 宿泊研修 (1年生) | ■ 中学生体験入学 |
| ■ 習熟航海 (専攻科) | ■ 体験航海 (1・3年生) |
| ■ 修学旅行 (3年生) | 9月 ■ 国際航海 (2年生) |
| 5月 ■ 体験航海 (1年生) | 10月 ■ 技術競技会 |
| ■ 体験発表会 | ■ 生徒研究発表会 |
| ■ ホームデー | 11月 ■ 海洋祭 |
| 6月 ■ 習熟航海 (3年生) | ■ 中学生体験航海 |
| ■ インターンシップ (3年生) | |
| ■ PTA総会 | |



- | |
|-----------------|
| 12月 ■ 魚河岸かいよう |
| ■ ホームマッチ |
| ■ 習熟航海 (専攻科) |
| ■ 地域清掃活動 |
| 1月 ■ 国際航海 (2年生) |
| 2月 ■ 現場実習 (2年生) |
| 3月 ■ 卒業式・修了式 |



■ 過去の主な進路実績

進 学

東京海洋大学 宮崎大学 鹿児島大学 長崎大学 高知大学 高知県立大学 高知工科大学 水産大学校 近畿大学 東海大学 福山大学 北里大学 高知学園大学 近森病院附属看護学校 高知リハビリテーション学院 高知海洋高校専攻科 他

就 職

新高知重工 大旺新洋 大熊高知 サンブラザ エースワン サンシャイン 道水中谷 山崎技研 南海ヤンマーディーゼル 安芸水産 ヒワサキハウスイ 共同船舶 鹿児島船舶 商船三井フェリー 四国開発フェリー タチバナ工業 宇和島運輸 明神水産 椎名大敷組合 白地水産 今治造船 最上鮮魚 三原汽船 陸上自衛隊海上自衛隊 土佐海援丸 高知県漁業取締船 他

「天空海闊」 理想は天空の如く高く或高く、
心は大海の如く広く豊かであれ

教育基本方針

海洋高校ならではの恵まれた施設や環境を活用し、知識、技術習得の教育をとおして、豊かな人間性を育て、生徒自らが社会に貢献したいと思うような人材の育成をめざす。

校是・校訓

- (1) 学問と勤労観の醸成
- (2) 人命と人権の尊重
- (3) 礼儀と公德心
- (4) 個性の伸長
- (5) 自主性・主体的な行動力

教育重点目標

- (1) 基礎学力の定着と進路保障
- (2) 規範意識の育成
- (3) 人権教育の推進
- (4) 地域連携による担い手の育成
- (5) 実習船の活用と船舶職員養成

卒業生からのメッセージ

平成 28 年度卒業生



小学生の時から船に興味があり、船について学べる県内で唯一の水産高校である高知海洋高校に入学しました。2年生のとき機関コースを選択しました。私は実習の時間がとても楽しく船舶のエンジンの分解・整備・組立て、溶接や旋盤などとても充実した学校生活を送りました。現在は南海ヤンマーディーゼル販売株式会社にてポンプ場などの発電機やポンプ等の分解・整備・組立て作業を行っています。卒業生として、1人でも多くの人に高知海洋高校への入学をおすすめします。

平成 29 年度卒業生



高知海洋高校では九代目ツナガールとして充実した高校生活を過ごしました。卒業後、県内で水産加工業の仕事に就きましたが、結婚出産を機に退社し自宅で子育てをしていました。子供が3歳になって保育園に通えるようになり、友人からの紹介で今の会社で再び働くことになりました。勤務先は、土佐市用石にあるブリヤカンパチなどをフィレーやロインに加工して出荷する(株)土佐マリンベースという会社です。朝8:00から昼くらいまで働いています。高知で加工した魚が全国の人々に美味しいと言ってもらえるように丁寧な作業を心掛けながら働いています。今の仕事が楽しいのは、高校生の時に魚を捌く楽しさに触れ、技術が向上していく喜びを知れたからだと思います。魚を捌くことや調理加工に興味がある中学生のみなさん高知海洋高校への進学を検討してみたいはいかかでしょうか。

令和 4 年度卒業生



皆さんこんにちは。私は室戸の大敷網(定置網)で働いています。毎日たくさんの魚が獲れてとても楽しく充実した日々を送っています。私の出身校である高知海洋高校は水産・海洋に関する実習が多くとても楽しい学校です。学校の実習で身に付けたロープワークや授業で取得した一級小型船舶操縦士、フォークリフトの資格は今の仕事でも役立っていて、とても将来に繋げることができる学校だと思います。また、高校2年生の時に行った2か月間の遠洋航海実習はつらいこともありましたが、普通高校では絶対に体験することができないので、とても良い経験になりました。

高知海洋高校はとても楽しい学校です。海の仕事や魚に興味のある方はぜひ高知海洋高校に入学してみてください。

令和 5 年度卒業生



私は令和6年4月から北里大学海洋生命学科に進学しました。北里大学ではフィールドワークや研究機関との共同研究が盛んで日々楽しく勉強しています。大学進学を決めた理由の一つに高知海洋高校での課題研究「オニテナガエビの飼育実験」があります。海洋生物を環境に配慮しながら効率よく育てる方法について先生に助言を頂きながら学びました。高知海洋高校の先生は海や船、魚などにとても詳しく優しく教えてくれます。私のように海の生き物に興味がある中学生がいたら楽しい高校生活が送れると思いますので是非入学をお勧めします。

食品コース

● 教育内容

「食を科学する」ことをめざし、水産食品製造技術をはじめ、食の安全と流通に至る、生産から消費までの学習を行う。2年次には、水産食品製造、水産食品管理、水産流通などの学習を行う。また全国トップレベルの施設を使って、缶詰、レトルト食品、練り製品の製造実習を行う。3年次には、コースの共通科目のほかに、調理系と加工系の2つの科目ユニットを選択できるよう、進路に応じた教育内容を組んでいる。

● 特典(卒業時に取得可能な資格)

一級小型船舶操縦士免許

● 取得をめざす主な資格

食品技能検定、HACCP基本技能検定、ボイラー技士、危険物取扱者など



調理系

食文化伝承のユニット

魚の調理や栄養、水産物の特性を利用した伝統的な食文化に関する知識、技術、資格取得をめざす学習をする。調理師をめざす人に有利。



調理(刺身造り)実習



調理(ワルメ姿煮し造り)実習



船内調理実習

加工系

地域産業担い手のユニット

水産食品の製造、食の安全、流通から消費までの知識、技術、資格取得をめざす学習をする。地域産業の担い手として必要な資質を身につける。



冷凍マグロ加工実習



練り製品製造実習



缶詰製造実習

● ツナガール活躍中(*^_^*)

ツナガールとは

「マグロ解体女子」として全国各地でマグロパフォーマンスに出演する本校の女子生徒を「ツナガール」と呼びます。「ツナガール」の称号を受け継ぐのは、全校生徒の中でたった1人。「ツナ缶」製造でマグロ処理担当となった女子生徒の中から、特に技量に優れた女子生徒が「襲名」します。



★ 缶詰実習のマグロ解体係として



★ イベントでパフォーマンス



★ 卒業後は、加工・調理のプロとして

体験から学ぶ 『挨拶』『安全』『後始末』

航海コース

●教育内容

航海に関する船舶運航技術、海を取り巻く環境や気象、漁業、海洋産業に関する学習を行う。2年次には、航海・計器、船舶運用、海上通信技術、海洋スポーツ、そして土佐海援丸に約2ヶ月乗船して、航海当直・マグロ延縄実習や海洋観測実習を行う。3年次には、コースの共通科目のほかに、船舶系とマリン系の2つの科目ユニットを選択できるよう、進路に応じた教育内容を組んでいる。船舶系は航海専攻科に進学できる。

●特典(卒業時に取得可能な資格)

第二級海上特殊無線技士、一級小型船舶操縦士免許、船舶系は五級海技士(航海)の筆記試験免除



●取得をめざす主な資格

潜水士、ダイバーCカード、危険物取扱者など

マリン系

海洋技術者のユニット


海を広く知り、体験することでフィッシング・ダイビング等のマリン業界や海洋関連産業の技術者に必要な知識、技術、資格取得をめざす学習をする。

船舶系

船舶航海士のユニット

船長・航海士の船舶職員、漁業、海洋関連産業のスペシャリストに必要な知識、技術、資格取得をめざす学習をする。航海専攻科に進学できる。



機関コース

●教育内容

機関に関する船舶運航技術、内燃機関や電気、機械の設計工作などの学習を行う。2年次には、船用機関、機械設計工作、電気理論、そして土佐海援丸に約2ヶ月乗船して、機関当直・マグロ延縄実習や海洋観測実習を行う。3年次には、コースの共通科目のほかに、船舶系と海洋機器系の2つの科目ユニットを選択できるよう、進路に応じた教育内容を組んでいる。船舶系は機関専攻科に進学できる。

●特典(卒業時に取得可能な資格)

第二級海上特殊無線技士、一級小型船舶操縦士免許、船舶系は五級海技士(機関)の筆記試験免除

●取得をめざす主な資格

潜水士、ボイラー一技士、危険物取扱者、エンジン技術検定など



感性を鍛える乗船実習

大型実習船 土佐海援丸

土佐海援丸の実習

- 1年次 生徒全員が航海を体験する。
- 2年次 航海コース、機関コース生は、約2ヶ月の国際航海実習を行う。
- 3年次 航海コース、機関コースの船舶ユニット選択者は短期の習熟航海を行う。
- 専攻科 約1年の乗船実習がある。
- 他に 船舶職員養成課程の生徒は、短期の航海を行う。

船舶職員養成課程(航海・機関)

船舶職員養成のための5年一貫教育を行う。2年次に航海コース(船舶系)か機関コース(船舶系)を選択し、専攻科へ進む。

航海専攻科

●教育内容

船舶運航システム(航海)等に関する高度の専門教育を施し、国家資格である上級海技士の取得を目指す。

●特徴

- ① 長期航海を含む約1年の乗船実習を行う。
- ② 大型実習船や各種船舶をモデルとしたレーダーシミュレータ等を使用し実践的な学習を行う。



六分儀で位置決定



レーダー観測



海図に位置記入



マグロ延縄実習



エンジン保守



燃焼解析実験



配電盤操作

●教育内容

船舶運航システム(機関)等に関する高度の専門教育を施し、国家資格である上級海技士の取得を目指す。

●特徴

- ① 長期航海を含む約1年の乗船実習を行う。
- ② ディーゼル機関実習装置・同期発電機実習装置・冷凍装置シミュレータを使用し、安全且つ効果的な学習を行う。

船舶系

船舶機関士のユニット

機関長・機関士の船舶職員、海洋関連産業のスペシャリストに必要な知識、技術、資格取得をめざす学習をする。機関専攻科に進学できる。



エンジン操作実習



溶接実習



旋盤実習

海洋機器系

海洋技術者のユニット

エンジンやものづくりの理論と実践の学習を通して、海洋関連産業の技術者として必要な知識、技術、資格取得をめざす学習をする。